



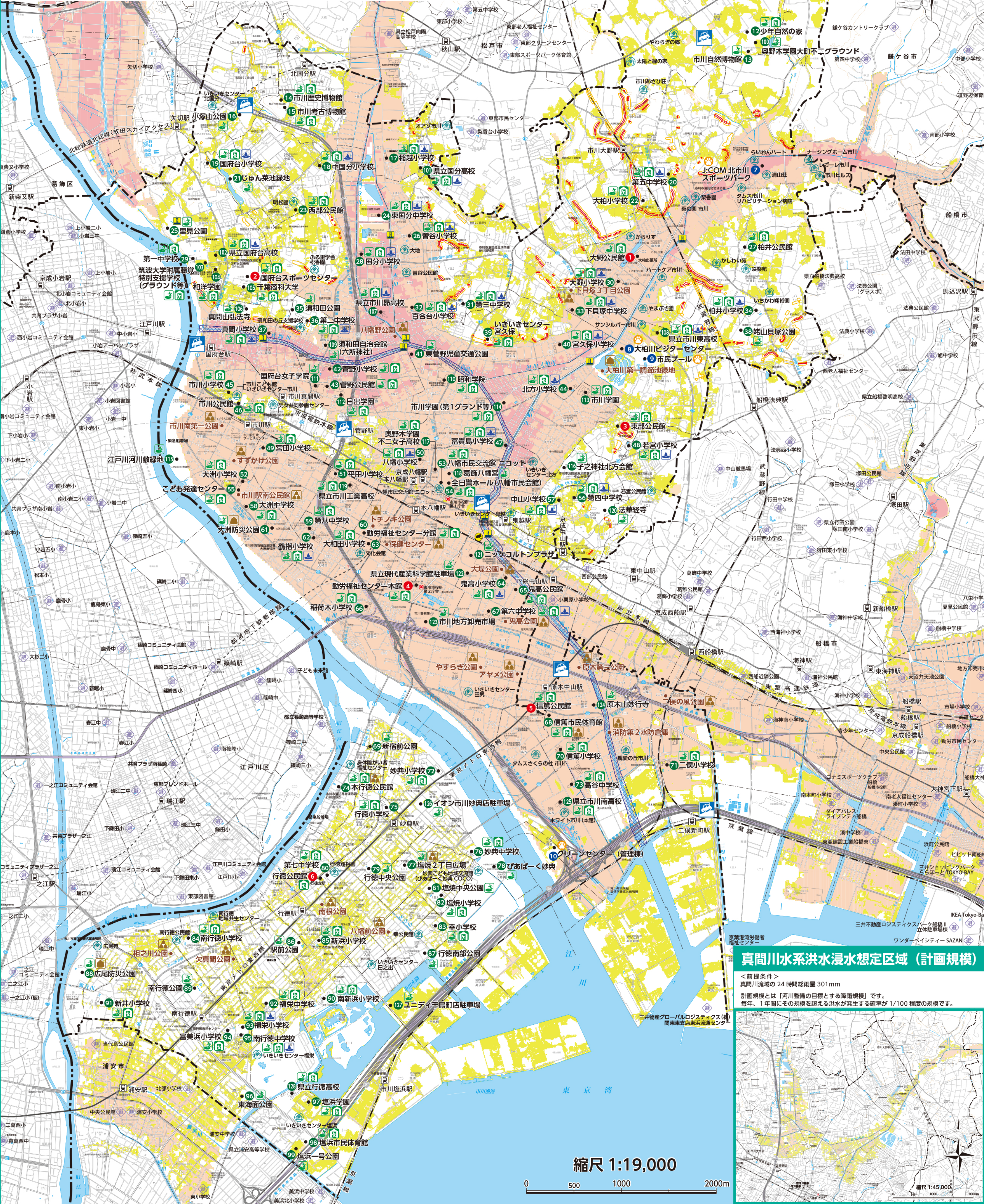
中小河川洪水・内水浸水想定区域 土砂災害（特別）警戒区域

<対象とする河川等の前提条件>〔想定最大規模〕
・真間川 24時間総雨量 673mm
・海老川 9時間総雨量 516mm
・坂川・新坂川 24時間総雨量 690mm
・高谷川 24時間総雨量 690mm
・猫美川 24時間総雨量 690mm
・株川 24時間総雨量 690mm
河川ごとの浸水想定区域の詳細についてはこちら
土砂災害（特別）警戒区域の詳細についてはこちら

この地図は左記の河川が最大規模の降雨によって、破堤または溢水した場合の「洪水浸水想定区域」および雨水の量が排水処理能力を超えて起きる「内水浸水想定区域」と、急傾斜地等の崩壊が発生した場合に危険が生じる恐れのある「土砂災害（特別）警戒区域」を重ね合わせたものです。
※ 洪水浸水想定区域（中小河川）：千葉県が作成・公表
※ 内水浸水想定区域：市川市が作成・公表（水防法 14 条の 2 に規定するものではありません）
※ 各浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

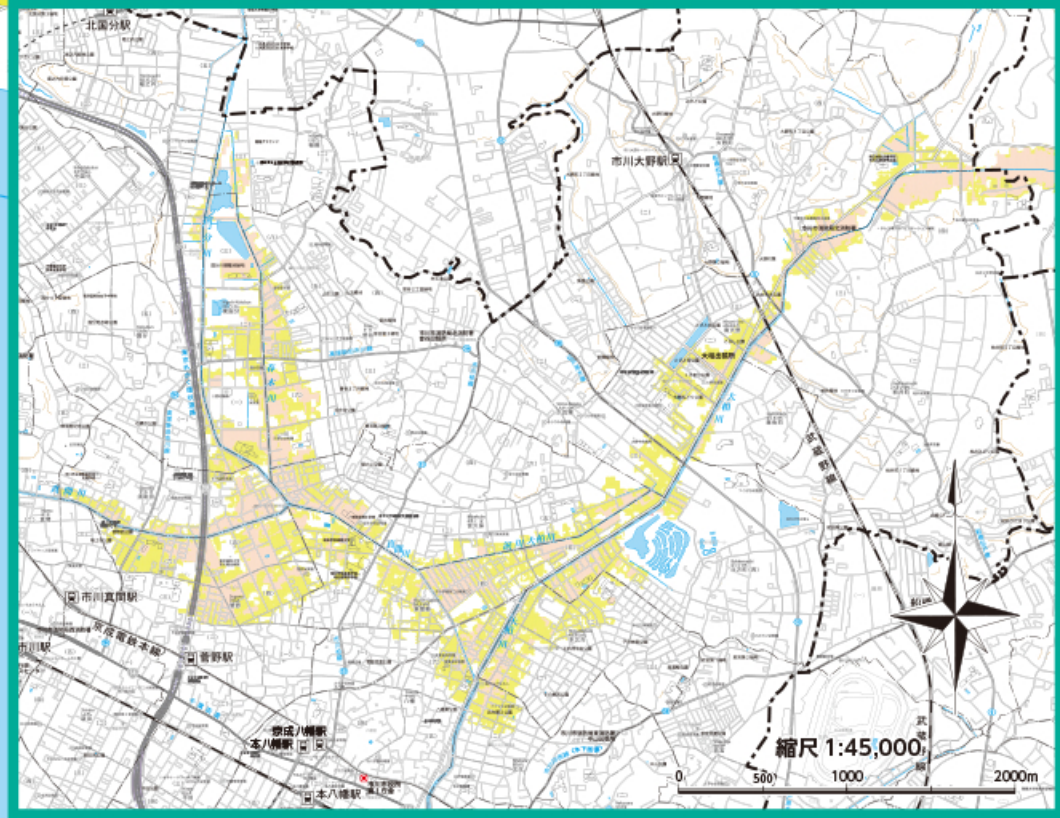
凡 例 浸水した場合に想定される浸水の深さ	
	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	河岸侵食
家屋倒壊等浸水想定区域 (浸水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある区域)	

	避難場所		土砂災害
	避難所		(特別) 警戒区域
	ペット同伴避難所		福祉避難所
	校庭貯留		近隣自治体避難場所等
	大型土のうステーション		水位計
	地域型小規模土のうステーション		河川カメラ
	道路冠水注意箇所		駅 (JR・私鉄)



真間川水系洪水浸水想定区域（計画規模）

<前提条件>
真間川流域の 24 時間総雨量 301mm
計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 程度の規模です。



縮尺 1:19,000

